



とても暑かった8月、子ども達は元気いっぱい水遊びや夏の遊びを楽しみました。まだまだ暑い日が続きます。夏の疲れが出やすい時期でもあります。ご家庭では十分な食事と睡眠を取り、体調を崩さないよう気をつけていきましょう。

防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、8月30日～9月5日は防災週間となっています。災害は、想像以上の被害をもたらします。いざという時に、できるだけスムーズに行動できるよう、普段から備えをしておきましょう。

災害時に備えた準備をする



非常時の持ち出し品や備蓄用の食料・飲料の準備をしましょう。家具の置き方も工夫し、固定をしましょう。

避難場所や避難経路を確認する



自治体のホームページや国土交通省ハザードマップポータルサイトなどから防災マップやハザードマップを入手し、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう！

避難情報、警戒レベルを知る



「警戒レベル3」で危険な場所から高齢者等（避難に時間を要す方）は避難、「警戒レベル4」で危険な場所から全員避難となっています。小さなお子さんがある方は「警戒レベル3」での避難が望ましいとされています。防災気象情報を参考にしながら、適切な避難行動をとりましょう。

子どもの命を守りましょう！

9月9日は救急の日です。ご家庭での事故やケガへの注意は万全でしょうか。小さい子どもは、まだ何が危険か予測することができず、好奇心旺盛で怖いもの知らずです。大人が、安全な環境を整えてあげましょう。車に乗る際は必ずチャイルドシートに乗せてください。登園時は必ず手をつなぎ、飛び出さないようにしてください。

車に乗せるときは

6歳未満の子どもにはチャイルドシートの使用が義務づけられています。体格・体重に合ったチャイルドシートを、車の後部座席で使用してください。

窓やドアで手を挟まないよう注意しましょう。

また、短時間でも、子どもを車内に残したまま車を離れてはいけません。

親が降りる前に子どもを降ろすことも大変危険です。

チャイルドシートの種類は3タイプ



ベビーシート

乳児用
 体重～10kg

チャイルドシート

幼児用
 体重：9～18kg



ジュニアシート

学童用
 身長：～150cm



登降園時の交通安全

子どもから目を離さないで！

交通事故は、保護者が近くにいるときにも起こります。散歩や買い物、登降園時は常に手をつなぎ、子どもが保護者から離れて歩くことがないようにしてください。

また、子どもを自転車や車から降ろした直後は、子どもから目を離さないでください。



子どもに教えないこと

①歩く場所

- ・歩道をまたは路側帯（白線の内側）を歩く
- ・道路の右側を歩く

②道路の横断の仕方

- ・信号の赤、青、黄の意味
- ・信号機のない交差点の渡り方

③標識の見方

- ・よく目にする標識や表示の意味

④やってはいけないこと

- ・道路への飛び出し
- ・道路、駐車場での遊び
- ・車のすぐ前や後ろの横断

